

各位

令和7年度 1学期の学校評価結果報告（児童、保護者）

高岡市立中田小学校

令和7年度、1学期の教育活動について、児童、保護者の評価結果をまとめました。

保護者の方々からは貴重なご意見をいただきました。アンケート結果を教職員で共有し、更なる教育活動の充実を図るように努めてまいります。

【アクションプラン】

		目標	児童	保護者
なかよし中田っ子	④相手の気持ちを考える	85%	89%	90%
かんがえる中田っ子	⑥考えを話す書く表現する	75%	89%	89%
たくましい中田っ子	⑬体を動かす	85%	90%	83%

＜考察＞本校では、「アクションプラン」として、「なかよし中田っ子」で85%、「かんがえる中田っ子」で75%、「たくましい中田っ子」で85%の達成目標を設け、教育活動を行っている。

「なかよし中田っ子」では児童も保護者も約90%の値であり、目標を十分達成している。

「かんがえる中田っ子」では、児童も保護者も約90%となり、目標値を大きく上回っている。自分の考えやアイデアを「話す」「書く」「制作する」「音楽表現する」など、多様な方法で自己表現する場がたくさんあったと考えられる。

「たくましい中田っ子」では、児童の90%が肯定的に答えている。運動会や陸上記録会、水泳学習等で、十分に体を動かすことができたと感じていることがうかがえる。

【児童と保護者で値に差がある、または、両方低い項目】

	児童	保護者
⑦授業理解	90%	76%
⑧家庭学習	82%	63%
⑨読書	65%	31%
⑩早寝	73%	75%
⑪早起き	76%	73%
⑭ゲームTV時間	75%	49%

＜考察＞児童と保護者で、最も差が大きい項目は、⑨「進んで読書」で34%の開きがあった。子供が思っているよりも保護者は「子供は読書していない」と感じている。親子で中田コミュニティセンター内の中田図書館を利用するなど、身近にある本の魅力を感じられるとよいのではないかと。学校では、引き続き、児童会を通じて読書の楽しさを伝えていきたい。

児童と保護者で2番目に差が大きかった項目は、⑭「ゲームやテレビの時間を決める」で26%の差があった。「ゲームやネット動画、テレビ」以外の楽しみについて、親子で一緒に考える時間を設けていただきたい。

⑧「進んで家庭学習」については、家庭学習の習慣が身に付く学年までは、子供と一緒に学習することが必要であり、子供と関わる時間を大切にしていきたい。

【概ね高い値の項目】

	児童	保護者
①学校が楽しい	88%	92%
②進んで挨拶	82%	72%
③友達と仲よく	93%	99%
⑤よい悪いを考えて生活	89%	97%
⑫朝食	98%	97%

＜考察＞①「学校が楽しい」と③「友達と仲よく」については、概ね高い値となった。「友達と仲よく」できていることが「学校が楽しい」と感じることに繋がっていると考えられる。子供同士の関係をよく見取り、子供の訴えをよく聴き取って、支援を継続していきたい。

⑫「朝食を食べてきている」は、児童も保護者も非常に高い値となっている。心や体の健康、学習意欲についても、食事と密接に結びついている。子供には、栄養バランスを考えて楽しく食事することの大切さを伝えたい。